

AMI News Release

2003/04/19(通算 19号)

関係者 各位

AMI サーバーOS 利用動向調査 2002 年末のデータを発表

アクセスメディアインターナショナル株式会社(以下 AMI と略す 本社: 東京都港区、代表取締役社長:越智 淳夫、<http://www.ami.co.jp>)は、企業におけるサーバーOS の利用動向を探ることを目的として、2002 年 12 月時点の Windows 2000/NT、Linux、商用 Unix(Solaris、HP-UX、AIX 等)の 3 種類のサーバーOS について利用動向を調査した結果をまとめました。

今回の調査は 2001 年に引き続き、サーバーOS の利用企業(サンプル数:914)、ベンダー企業(サンプル数:367)の双方からサーバーOS の利用実態を調査データとしてまとめたものです。

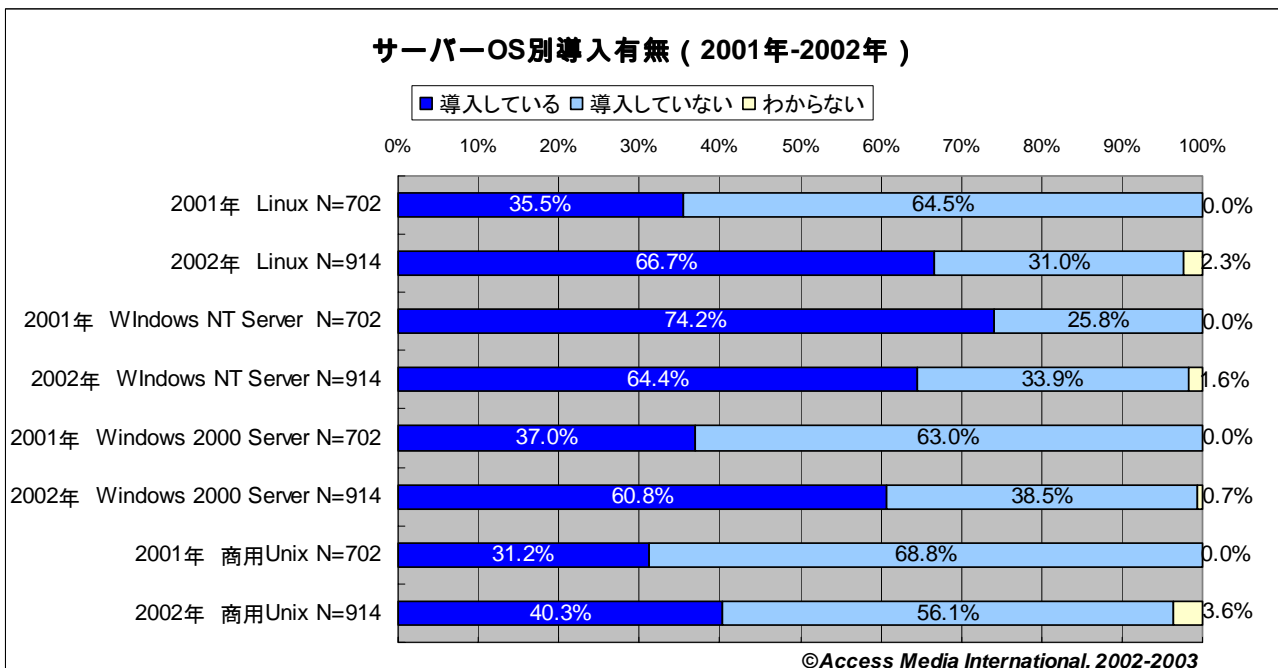
本調査結果から企業におけるサーバーOS 利用の実態と今後の動向について理解を得るとともに、サーバーOS に関連する事業をおこなう企業が製品および、サービスのマーケティング活動をおこなう際の基礎データとなることを意図しております。

利用動向調査の結果

1. サーバーOS のビジネスとしての導入状況

サーバーを業務利用(*1)している事業所・企業のうち、最低 1 台以上導入しているサーバーOS についてきた結果、最も導入率が高いのは Linux で 2001 年の 35.0%から 66.7%と大幅に拡大しました。また、Linux 同様、Windows 2000 Server も 2001 年の 37.0%から 60.8%へと増加しました。商用 Unix サーバーは 2001 年より微増しましたが、Windows NT Server に関しては、2001 年の 74.2%から 64.4%と減少しました。

(*1) 業務(ビジネス)利用とは、評価学習のみのアカデミック利用を除いた社内外向けの業務サービスに利用されているものを指します。



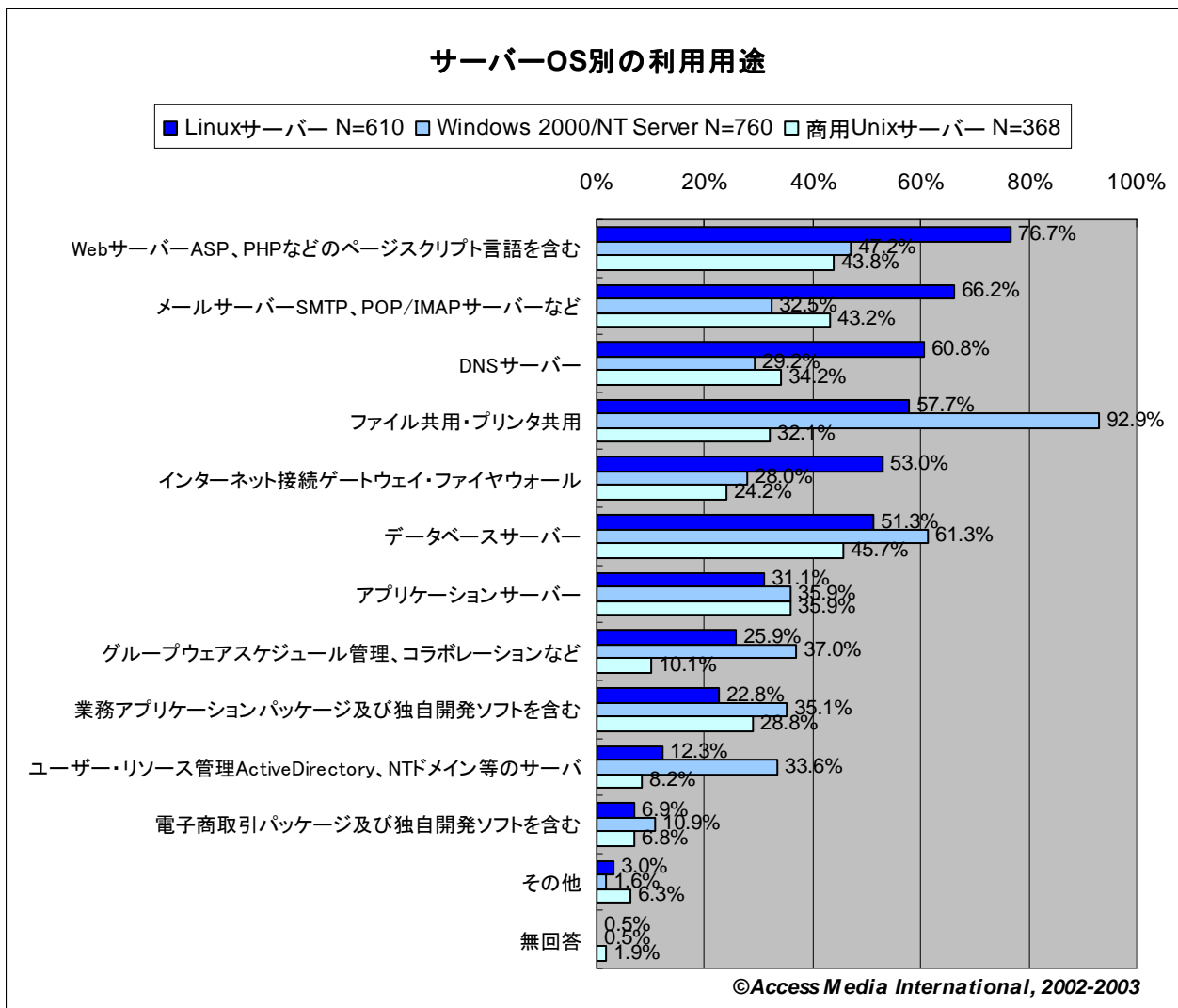
2. サーバーOS の利用用途

サーバーOS を利用している事業所・企業に対して、利用しているサーバーOS 別の利用用途を複数選択で回答してもらいました。

Linux では、上位から「Web サーバー」(76.7%)、「メールサーバー」(66.2%)、「DNS サーバー」(60.8%)と、2001年に引き続きインターネット関連における利用が多い結果となりました。また、2001年と比較して用途全体に回答率が上がっており、利用用途の幅が広がっています。

Windows NT/2000 Server では、「ファイル共有・プリンタ共有」での利用が 92.9%と圧倒的に多く、次いで、「データベースサーバー」(61.3%)のプラットフォームとしても 2001年より拡大しています。

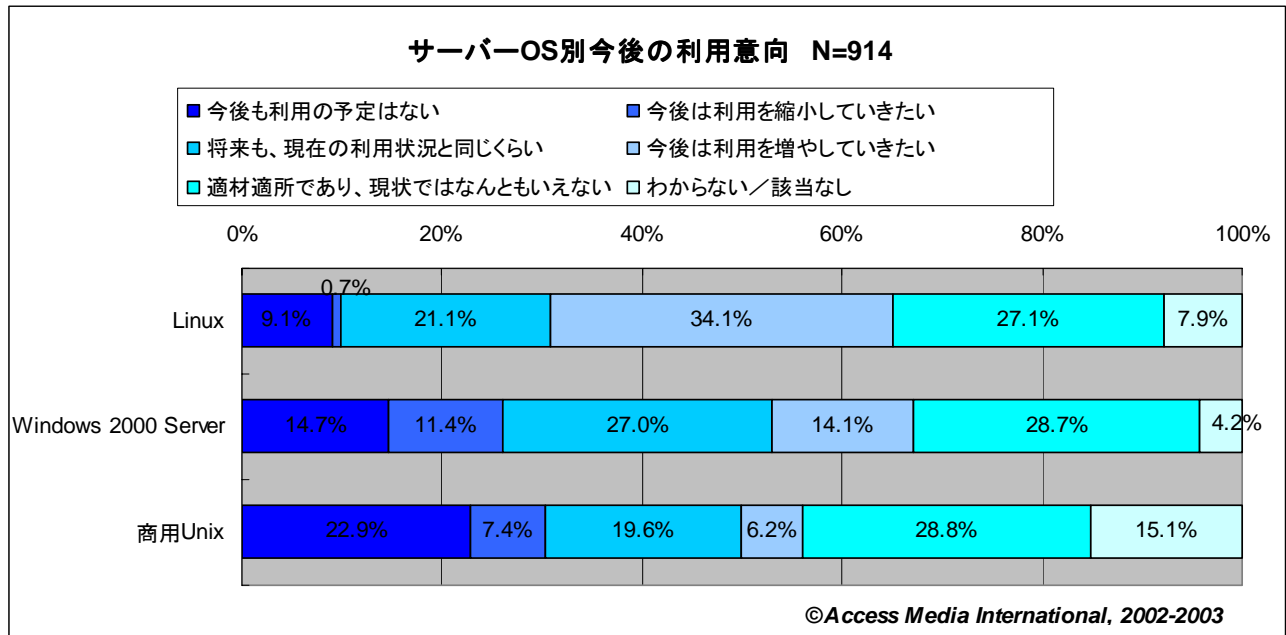
商用 Unix では、「データベースサーバー」(45.7%)、「Web サーバー」(43.8%)、「メールサーバー」(43.2%)、「アプリケーションサーバー」(35.9%)の分野と、幅広い用途で利用されていることが分かりました。しかし、2001年よりやや用途が絞られる傾向がみられます。



3. 今後の利用意向

サーバーOS 別に今後の利用意向を比較しました。(なお、ここでは Windows NT Server は一世代前の OS として割愛し、Linux、Windows 2000 Server、商用 Unix の 3 種類での比較です。)

3 種類の OS の中で、今後最も増加が見込めるのは Linux で「今後は利用を増やしていきたい」比率が 34.1%を占めました。一方、商用 Unix では、「今後も利用の予定はない」比率が 22.9%と、相対的に商用 Unix の導入に消極的な姿勢が見られます。



- なお、今回のすべての調査項目について分析、グラフ化した詳細レポート(全115ページ)および集計表(全382ページ)については、「サーバーOS利用動向調査2002-2003」としてアクセスメディアインターナショナル株式会社より¥95,000(税別)で販売しております(PDFファイル形式、CD-ROMにてご提供)。
- AMIが運営する、会員制調査結果閲覧サービス「RHQ Premiere Service」でも、「インターネット動向調査2002」同様、全ての分析レポート(グラフ、解説)、集計表などのデータをダウンロードいただけます。

【 RHQとは 】

RHQとは、AMIが運営する会員制の調査結果閲覧サービスです。「RHQ Premiere Service」(有料)では、RHQで行なった調査結果およびAMIが実施した調査の全ての分析レポート(グラフ、解説)、集計表などのデータをダウンロードいただけます。

[構成]

- Impress Watch 読者など、インターネットを利用する個人や法人の担当者を対象としたインタラクティブ Web 調査
 - ◇ 1ヶ月に数回実施。ITマーケットで最も注目されている「現在」を切り取り、「次に来るもの」を探ります。
- 調査結果をリリース
 - ◇ インターネットやITマーケットのトレンドセッターの動向について、調査結果の一部を随時リリースし、回答者の方へのフィードバック及び有料会員向けの分析レポートや集計データの一部を閲覧いただけます。
- RHQ Premiere Service (会員向け調査データの有料提供サービス)
 - ◇ RHQで実施したインタラクティブ調査の全調査結果の詳細データ(レポートおよび数表)をダウンロードいただけます。
 - ◇ 1997年以來、7年の実績を誇る「日本のインターネット動向調査」と、日本のコンピューター導入企業の「サーバーOS利用動向調査」などの最新の調査結果をダウンロード提供いたします。
- 「RHQ Premiere Service」の概要 URL: http://rhq.ami.co.jp/whats_rhq01.asp
- 「Research Headquarters」 URL: <http://rhq.ami.co.jp/>

アクセス メディア インターナショナル株式会社の事業概要

- IT 関連事業におけるリサーチ、各種主要企業・機関へのオフィシャルデータ/情報の提供サービス
- IT 関連企業へのマーケティング戦略の策定、PR 海外進出、新規分野参入の支援を含むコンサルティング
- IT 関連企業間における業務提携、ビジネスパートナーの斡旋を含むアライアンスのご提案
- その他、広告代理店へのコンサルティング、イベント企画、コンテンツ・デザイン&製作など

※記載の会社名や商品名は、それぞれ各社・各団体の商標または登録商標です。

※記載の会社名および商品名、ウェブサイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。

※掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。